

# 春爛漫

## ひきやま 長浜曳山まつり 4月9日(水)～17日(木)



◀昨年の曳山まつりから

### 今年の出番山と子ども歌舞伎の外題

|                              |  |
|------------------------------|--|
| かすがざん ほんまちぐみ<br>春日山 (本町組)    | たちぬすびと<br>太刀盗人                                   |
| げつきゆうでん たまちぐみ<br>月宮殿 (田町組)   | こばんたいへいき やましなかんきょ おおいしさいしわか<br>碁盤太平記 山科閑居 大石妻子別れ |
| かんこざん みんどうまえぐみ<br>諫鼓山 (御堂前組) | よろこびありやぶくみつるまつりちようちん<br>喜有福満祭提灯                  |
| せいかいざん きたまちぐみ<br>青海山 (北町組)   | こいによぼうそめわけ たづな しげの い こわか だん<br>恋女房染分手綱 重乃井子別れの段  |



今年の三番叟は  
久保寺草太くん  
(長浜小4年・一の宮町)

市内の小学3～5年生の男子を対象に募集される三番叟役者。まつりの無事と安全を祈禱する「三番叟奉仕者報告祭」が3月2日(日)、長濱八幡宮で執り行われました。玉串を神前に捧げ、先端が赤く塗られた矢を受け取った久保寺くんは「本番で失敗しないように、これから一生懸命練習したい」と意気込みを語りました。

### 曳山まつりの主な行事

|  |   |  |   |   |
|--|---|--|---|---|
| <b>14日(月)</b><br>■登り山 昼過ぎから<br>▲山組町内～長濱八幡宮 | <b>13日(日)</b><br>■子ども歌舞伎 18時頃から<br>▲各山組町内   | <b>12日(土)</b><br>■神輿渡御 18時30分<br>▲長濱八幡宮～御旅所                            | <b>9～12日(水～土)</b><br>■裸参り 20時頃から<br>▲山組町内～長濱八幡宮<br>▲豊国神社～山組町内 | <b>9日(水)</b><br>■線香番 18時頃から<br>▲各山組町内     |
| <b>17日(木)</b><br>■御幣返し 8時<br>▲長濱八幡宮        | <b>16日(水)</b><br>■観劇会 10時55分から<br>▲長浜文化芸術会館 | <b>15日(火)</b><br>■神輿還御 狂言終了後<br>▲御旅所～長濱八幡宮<br>■戻り山 神輿還御の後<br>▲御旅所～山組町内 | <b>14日(月)</b><br>■夕渡り 19時から<br>▲長濱八幡宮～一八屋辻                    | <b>14日(月)</b><br>■朝渡り 8時頃<br>▲各山組町内～長濱八幡宮 |
|  |   | <b>15日(火)</b><br>■子ども歌舞伎 9時55分<br>▲長濱八幡宮                               | <b>15日(火)</b><br>■太刀渡り・翁招き 9時過ぎ<br>▲長濱八幡宮                     | <b>15日(火)</b><br>■朝渡り 8時頃<br>▲各山組町内～長濱八幡宮 |

### ■本日(15日)の子ども歌舞伎開演場所

| 山   | 開演時間  | 山   | 開演時間  |
|-----|-------|-----|-------|
| 1番山 | 16:05 | 3番山 | 18:30 |
| 2番山 | 17:20 | 4番山 | 19:40 |
| 3番山 | 18:30 |     |       |
| 4番山 | 19:40 |     |       |



▲茶碗祭の曳山



▲支え棒をはずしたカラクリ

余呉町上丹生で行われる春の曳山祭礼。3年ごとに4月3日に行われてきましたが、近年は不定期となり、開催日は人寄りの都合から5月4日に変更され、大型連休中の祭りとして多くの観光客を集めています。当日は、地元の特産品を販売するテントが軒を連ね、賑わいを見せます。祭りでは丹生神社を皮切りに神輿・長刀振り・法螺貝・大鉦・小鉦・新神主・花奴・道笛・十二の役・舞児・曳山などの祭礼行列が村の中を練り歩き、八幡神社お旅所に向かいます。曳山は歌舞伎狂言の



▲観客を魅了する曳山飾り

一場面を再現した陶磁器の人形飾りを載せて曳行しますが、お旅所ではこの飾りの支え棒2本を外します。ゆらゆらと揺れながら直立する高さ5m余のカラクリは現在でも秘伝とされています。茶碗祭という名前の由来もここにあり、県内に多くみられる曳山祭りの中でもカラクリと飾り山が同居した独特のスタイルを見ることが出来ます。なお出発前に両社で奉納される子どもによる舞も珍しいもので、神子の舞をはじめハツ返りの舞などアクロバティックなものを含み古式を伝えます。以前は祭りが終わると曳山は解体され保存されていましたが、現在は「茶わん祭の館」に付設して作られた山蔵にそのまま収納、保存されています。また花奴は以前、青年の役目でしたが、今では女性も参加し、祭りに花を添えます。

問 長浜曳山博物館  
(☎65-13300)



▲神子の舞

### 子ども歌舞伎観劇会 観覧券発売中

4月16日(水)に長浜文化芸術会館で演じられる子ども歌舞伎を1番山から4番山までゆっくりと鑑賞できます。

【料金】2,000円/人

問 観光振興課(☎65-6521)

### フォトサイト 作品募集



4月5日～17日に撮影された、長浜曳山まつりの写真と、それになまつる思い出やエピソード、コメントを募集します。

▼募集題材 平成26年度 長浜曳山まつり

▼対象 なたでも

▼募集期間 4月5日(土)～5月6日(祝)

▼金賞 賞金5万円

▼銀・銅賞 地域特産品

\*応募はすべてサイト上からとなります。メールや直接送付などでは受付できませんのでご注意ください。詳しくは、長浜曳山まつりフォトサイトへ。  
<http://pht.nagahama-hkiyama.or.jp/>

問 長浜曳山祭フォトコンテスト実行委員会事務局(長浜観光協会内)(☎65-16521)